

■宝生九郎(知栄) 能役者。能楽シテ方宝生流16世。“明治の三名人”。維新の転変経て、能楽を復興発展させた。
ほうしょうくろう
大塩平八郎乱1837＝ 江戸で、_15世宝生弥五郎友干の子に生まれる。

天保改革弾圧1842＝ 5歳：「関原与市」の_初舞台で注目され、

阿部正弘首座1845＝ 8歳：
孝明天皇・・・1846＝ 9歳：

・・・1848＝11歳：*宝生大夫一世一代勸進能に、15日間興行のうち9番のシテをつとめて麒麟児と称された。

ペリー来航・1853＝16歳：_家督相続して16世大夫となったが、父友干は妻子とともに加賀金沢へ隠棲したため、父子の不和を噂されたり、弟子家数人の家元反対運動が起こって公事沙汰になったりした。

安政大地震・1855＝18歳：

桜田門外変・1860＝23歳：

禁門の変・・・1864＝27歳：

明治維新・・・1868＝31歳：*維新後は町人生活にはいり、
_吉原角海老より落籍した花魁を本妻に芸妓屋を営むも火災にあい、蠟燭屋に転業するがまた火事で焼け、
初の日刊新聞1870＝33歳：_当時の郊外板橋に移って帰農を届け出、能楽界とのまじわりを断った。

明治6年政変 1873＝36歳：しかしこのころ中央では華族連を中心とした催能が盛んになり、_能楽復興のきざしがみえはじめ、
_年来の友である初世梅若実の慇懃もあって、

西南戦争・・・1877＝40歳：_やがて東京の舞台に姿を見せるようになり、
大久保暗殺・1878＝41歳：*梅若実・金剛唯一・観世清孝・三宅庄市とともに、宮内省の御能御用係となる。

明治14年政変1881＝44歳：
新体詩抄・・・1882＝45歳：

このころ_板橋を去って深川に居を構え、外に能楽界全般、内に松本金太郎とくんで宝生会の経営に努力する一方、新しい弟子の育成に力を傾け、松本長・野口兼資はじめ、近藤乾三・高橋進・田中幾之助などを生んで宝生流の基盤をつくった。

帝国憲法發布1889＝52歳：

足尾鉉毒始・1891＝54歳：

日清戦争始・1894＝57歳：
日清戦争終・1895＝58歳：

ピアノ国産化・1900＝63歳：

日露戦争終・1905＝68歳：
満鉄発足・・・1906＝69歳：*古稀の祝賀をかねて「安宅延年之舞」を舞納めとして演じ、

_その後、老醜を見せずとの信念から、謡専門となった。
伊藤博文暗殺1909＝72歳：

明治天皇没・1912＝75歳：

ロシア革命・1917＝80歳：_没した。
遺著に「宝生九郎口伝」がある。